

E10A-USBエミュレータソフトウェア V.2.00 Release 00へのバージョンアップのお知らせ

SuperH RISC engine、H8S およびH8SXファミリ用エミュレータ E10A-USB (HS0005KCU01H および HS0005KCU02H) のエミュレータソフトウェアを V.2.00 Release 00にバージョンアップしました。

1. バージョンアップ対象製品

製品名	: E10A-USB
型名	: HS0005KCU01HおよびHS0005KCU02H
エミュレータソフトウェアバージョン	: V1.0.00 ~ V.1.11 Release 01
対象マイコン	:

ファミリ	シリーズ	グループ
H8S	H8S/2400	H8S/2437
	H8S/2300	H8S/2378, H8S/2378R, H8S/2368, H8S/2339, H8S/2329, H8S/2319
	H8S/2200	H8S/2218, H8S/2212
	H8S/2100	H8S/2172, H8S/2168, H8S/2158F, H8S/2114
H8SX	H8SX/1500	H8SX/1520, H8SX/1582
SuperH RISC engine	SH7780	SH7780
	SH7750	SH7760, SH7751R, SH7751, SH7750R, SH7750S
	SH7700	SH7729R, SH7729, SH7727, SH7720, SH7709S, SH7709A, SH7706, SH7705
	SH7641	SH7641

	SH7200	SH7206
	SH7144	SH7145, SH7144
	SH7047	SH7047
	SH-Ether	SH7619, SH7618, SH7616, SH7615, SH7712, SH7710
	SH-Mobile	

2. バージョンアップ内容

2.1 統合開発環境 High-performance Embedded Workshop V.4 を同梱しました。

High-performance Embedded Workshop V.4については、2005年1月26日発行の RENESAS TOOL NEWS "High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 へのバージョンアップのお知らせ"を参照してください。

また、E10A-USBエミュレータソフトウェアはHigh-performance Embedded Workshopのオートアップデート機能の対象になります。

オートアップデート機能の概要については、2005年3月1日発行の RENESAS TOOL NEWS "統合開発環境High-performance Embedded Workshop でのオートアップデート機能サポートのお知らせ"を参照してください。

2.2 SH-Mobileデバイスグループのサポートデバイスに以下を追加しました。

SH7342

2.3 New_SH-Mobileデバイスグループのサポートデバイスに以下を追加しました。

SH7338 および SH7345

2.4 SH-2Aデバイスグループのパフォーマンス測定機能とプロファイル機能の不具合を改修しました。

不具合の詳細は、以下のとおりです。

該当バージョン： V.1.08 Release 00～V.1.11 Release 01

- (1) 「パフォーマンス解析」ウィンドウで、データキャッシュミス回数を測定するように設定(*)した場合「パフォーマンス解析」ウィンドウに誤った測定結果 (命令キャッシュミス回数の結果)を表示する。
- (2) 「パフォーマンス解析」ウィンドウで、命令キャッシュミス回数を測定するように設定(*)した場合、「パフォーマンス解析」ウィンドウに誤った測定結果 (データキャッシュミス

回数の結果)を表示する。

- (3) 「プロファイル」ウィンドウで、データキャッシュミス回数を測定するように設定(*)した場合、「プロファイル」ウィンドウに誤った測定結果(命令キャッシュミス回数の結果)を表示する。
- (4) 「プロファイル」ウィンドウで、命令キャッシュミス回数を測定するように設定(*)した場合、「プロファイル」ウィンドウに誤った測定結果(データキャッシュミス回数の結果)を表示する。

補足：

コマンドラインウィンドウから実行する、PERFORMANCE_SET コマンドおよび PROFILE_SELECTコマンドによるデータキャッシュミス回数および 命令キャッシュミス回数の測定では、V.1.08 Release 00～V.1.11 Release 01 においても正しい測定結果を表示します。

* 設定方法：

「パフォーマンス解析」ウィンドウ上の任意の1行を選択して右クリックし、「設定」コマンドを選択すると「パフォーマンス解析」ダイアログ ボックスが開く。このダイアログボックスに表示される各Channel ドロップダウンリストからData cache-miss countsを選択する ((1) の場合の設定)。

同様に、ChannelドロップダウンリストからInstruction cache-miss countsを選択する ((2) の場合の設定)。

また、「プロファイル」ウィンドウ上で同様の操作を行うと(3)および (4)の場合の設定ができる。

3. バージョンアップ方法

- (1) E10A-USBエミュレータソフトウェアのインストールが済んでいない場合は、お持ちのCD-ROM(E10A-USBエミュレータソフトウェア)内のSetup.exeを実行し、E10A-USBエミュレータソフトウェアのインストールを行ってください。
- (2) E10A-USBエミュレータソフトウェア V.2.00 Release 01のデバイス別アップデートプログラムを以下からダウンロードしてください。
日本語版
- (3) ダウンロードしたZIPファイルを解凍すると作成されるアップデートプログラム (exeファイル) を実行してください。
- (4) E10A-USBへのセットアップ(Setup Tool for E10A-USB Emulator)を実行してください。

4. 注意事項

- (1) 本アップデートプログラムを使用し、既に使用されているデバイスグループを変更する事はできません。
- (2) アップデートプログラムを実行すると、High-performance Embedded Workshop V.4.00.00以前のバージョンがインストールされている環境では、V.4.00.01にバージョンアップされます。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.